

ESG対話プラットフォームシンポジウム

～平成29年度 環境情報開示基盤整備事業 成果報告会～

参加企業・投資家等募集！！

700名先着順
参加費
無料

ESG対話プラットフォーム シンポジウム

環境省の環境情報開示基盤整備事業では、環境情報の効果的な開示と、**企業と投資家等による実質的な対話を行う「ESG対話プラットフォーム」の本格運用に向けた実証事業**を実施しております。本年度は、**700社を超える企業、投資家等の参加者**により、環境情報を中心とした非財務情報の対話等を通じて、実証運用を進めてきました。

本シンポジウムでは、今年度のESG対話優良事例の紹介等の実施成果報告をはじめ、ESGに取り組む年金基金、機関投資家や企業からのメッセージ、環境省が取り組んでいるESG対話促進のための施策について、各座長・委員長に議論いただく予定です。**ESG情報開示と対話に関心のある各方面の方々に広く参加いただける内容**としております。

ESG対話について理解を深めるチャンスです。多くの企業、投資家等の皆様の御参加をお待ちしています。

開催概要

日時

2018年**2月27日** (火)
13:30～17:00 (受付開始13:00)

会場

イイノホール&カンファレンスセンター

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-1-1 飯野ビルディング4階

- 東京メトロ 日比谷線・千代田線 「霞ヶ関」駅 C4出口直結
- 東京メトロ 丸ノ内線 「霞ヶ関」駅 B2出口 徒歩5分
- 東京メトロ 銀座線 「虎ノ門」駅 9番出口 徒歩3分

■後援

東京証券取引所／日本取引所グループ

■プログラム (予定)

主催者挨拶 (環境省)
基調メッセージ

高橋 則広氏 (年金積立金管理運用独立行政法人 理事長)
立花 淳氏 (株式会社かんぽ生命 常務執行役)
安藤 聡氏 (オムロン株式会社 取締役)

事業成果報告／ステップアッププログラム優良事例紹介

大塚 俊和氏 (株式会社NTTデータ経営研究所 シニアマネージャー)

パネルディスカッション

※パネリスト：企業、投資家等より数社を予定

ESG鼎談～環境省の描くESG対話促進戦略三本の矢～

北川 哲雄氏 (環境情報と企業価値に関する検討会座長・青山学院大学大学院国際マネジメント研究科教授)
上妻 義直氏 (環境報告等ガイドライン改定に関する検討会委員長・上智大学経済学部教授)
後藤 敏彦氏 (環境情報開示基盤整備事業WG座長・環境監査研究会代表幹事)

閉会挨拶

河口 真理子氏 (株式会社大和総研 調査本部 主席研究員)



■申込方法

Webサイトにてお申し込みください。 <http://envreport-entry.force.com/symposium2018>

申込締切 **2018年2月20日 (火)** (定員：700名 先着順)

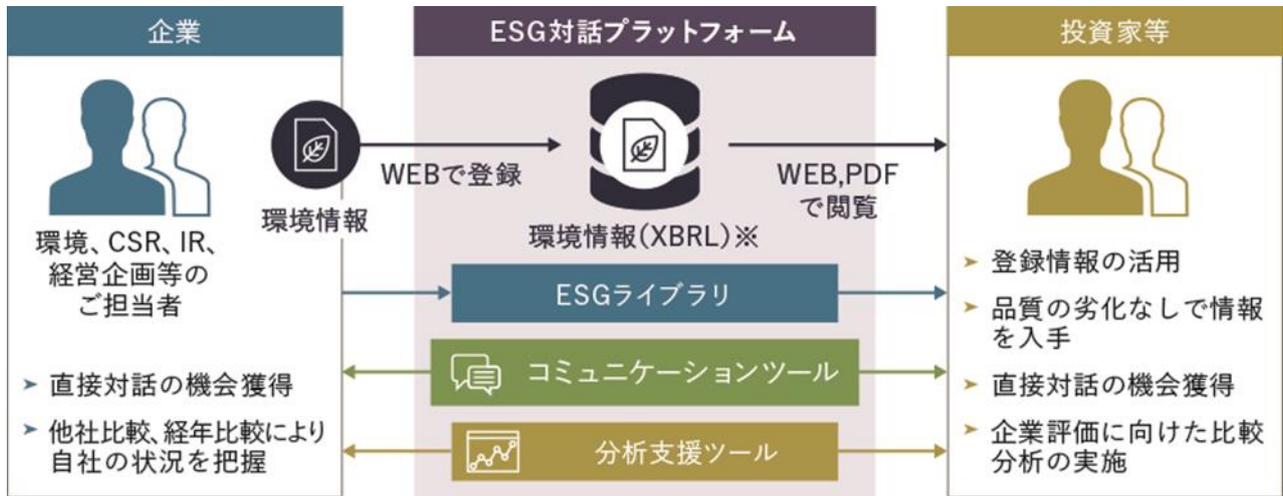
※申込が定員に達した場合は申込終了となります。

※定員にはサテライト会場も含まれます。ホール内の座席(500名)は当日の先着順となります。

環境情報開示基盤整備事業とは

企業と投資家を結ぶコミュニケーションの場として、環境情報を中心に「**企業と投資家のためのESG対話プラットフォーム**」を提供するための実証事業です。

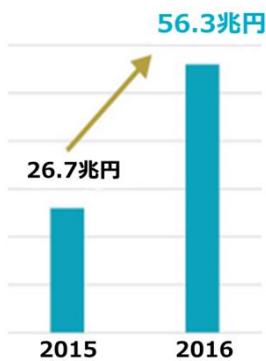
データベース機能と直接対話機能を一体化した世界初のシステムが、低炭素・脱炭素活動を含む持続可能な取組を行う企業へ適切な資金が流れる社会経済を目指し、環境の情報開示と企業と投資家等の対話を支援します。企業の環境情報にアクセスする際の利便性を向上し、比較・分析や、企業と投資家等の豊かなESG対話を促進するツールを提供します。



※eXtensible Business Reporting Languageの略。効率的な比較分析等を可能にするコンピューター用語で、財務報告分野で広く採用され、国内では金融庁のEDINETや東京証券取引所のTDnet及びコーポレート・ガバナンス情報サービスなどに利用されている。

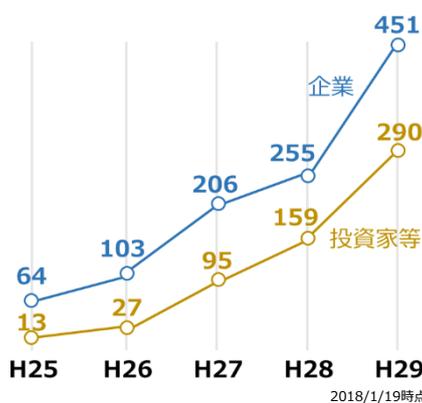
ESG投資額の急速な拡大とあわせて、本事業への参加者数も拡大しています

国内サステナブル投資合計額の推移



JISIF (日本サステナブル投資フォーラム) データ

事業参加者の推移



2018/1/19時点

参加者の声

まさに目からうろこでした（企業参加者）

事実やデータだけではなく、その背景に投資家様が興味をもっていることを知ることができました。

ESGに関するリスクを、まずは見える化してください（投資家参加者）

本事業への参加を通じ、企業様と我々投資家が対話を通じて、お互いにESGに関するリスクを認識していることを確認し合うことができると感じています。

今年度事業のワーキング・グループ委員 (50音順) (敬称略)

近江静子 (アムンディ・ジャパン株式会社 ヴァイス プレジデント 運用本部ESGリサーチ部長)	塩田裕子 (株式会社丸井グループ サステナビリティ部 サステナビリティ担当 ESG推進部 ESG推進担当 課長)
大原基男 (オムロン株式会社 グローバルものづくり革新本部 環境革新センタ センタ長)	清水順子 (学習院大学経済学部教授)
桂照男 (企業年金連合会 参与・コンプライアンスオフィサー)	高澤幸子 (トヨタ自動車株式会社 環境部 コミュニケーション室 ブランド企画グループ)
河口真理子 (株式会社大和総研 調査本部 主席研究員)	中川博貴 (株式会社フィスコIR 取締役COO)
上妻義直 (上智大学経済学部教授)	兵庫真一郎 (三菱UFJ信託銀行株式会社 資産運用部 チーフアナリスト兼チーフファンドマネージャー)
後藤敏彦 (環境監査研究会 代表幹事 (WG座長))	森澤充世 (CDP事務局 ジャパンディレクター PRIグローバルネットワーク&アウトリーチ ジャパンヘッド)
齊藤太 (三井住友アセットマネジメント株式会社 企業調査グループ スチュワードシップ推進室長 CMA, CIIA)	山下理恵 (NECキャピタルソリューション株式会社 コミュニケーション部 アシスタントマネージャー)
佐藤円裕 (Bloomberg L.P. マーケット・スペシャリスト ESG/株式/企業/投信/ETF分析担当)	横田洋一 (富国生命投資顧問株式会社 株式運用部 株式運用部次長)

ご参考 環境省ホームページ 報道発表「平成29年度環境情報開示基盤整備事業」参加企業及び投資家等の募集について

お問い合わせ先

本施策について 環境省 大臣官房環境経済課 (担当: 菅生、藤原)
事業内容・募集について 本事業事務局 株式会社NTTデータ (担当: 城、田中、森田)

TEL : 03-5521-8229

TEL : 050-5545-6516

E-mail : env_report@am.nttdata.co.jp



御参加は本事業ポータルサイトより御応募ください

<https://www.env-report.env.go.jp/>

環境情報開示基盤整備事業

検索